

自分らしく生きていくために —在宅医療・介護を考えるフォーラムを開催—

「自分らしく生きていくために ～共に支え、守り続けるこの地域の医療と介護～」をテーマに、柏崎市地域医療フォーラムを開催します。

今年 3 月に引き続き中村伸一さんを講師に迎え、前回のテーマである「看取り」から一步踏み込んだ内容として、そこに至るまでの間の「万一の時に備えた当事者自身・家族の意思決定に向けた話し合いの大切さ」などに焦点を当ててお話しします。

高齢化が進む中、地域の医療・資源を守り続けていくためには、家族が高齢者を看護する必要性や重要性が年々高まっていくものと考えています。「在宅医療を推進していく必要性」を多くの市民から理解いただき、地域で活躍している医師の現場の声を聞くことで、自分や家族のこれからのこととして考え、具体的な行動を起こしていただきたいと思います。

フォーラムの概要

- 1 日 時 10 月 13 日（土曜日）午後 1 時 30 分～4 時 30 分
- 2 会 場 市民プラザ 海のホール
- 3 内 容 **■基調講演**
講師 中村伸一さん（福井県おおい町名田庄診療所所長）
演題 元気な今だから始めよう“サヨナラ”の準備
■対談
コメンテーター：中村伸一さん
座 長：高木秋夫さん（柏崎市刈羽郡医師会会長）
対 談：佐藤俊郎さん（佐藤医院院長）
三浦公一郎さん（野田診療所所長）
■質問タイム
会場にお越しの方からの質問にお答えします。
- 4 定 員 先着 250 人
- 5 申し込み 9 月 28 日（金曜日）までに、電話・ファクス（チラシ裏面の参加申込用紙を送信）・市ホームページ（専用申し込みフォーム）で、国保医療課へ。

※主催：柏崎市

共催：柏崎市刈羽郡医師会在宅医療推進センター

中村伸一さんプロフィール

福井県おおい町 名田庄（なたしょう）診療所所長。

総合医として幅広い診療で、人口約 3,000 人の地域医療を支えている。

2009 年 1 月 NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」で地域医療のスペシャリストとして出演。2012 年 9 月には、NHK プレミアムドラマ「ドクター」としてドラマ化された。